

## 豊中市自主防災資機材管理運用要綱

### (目的)

第1条 この要綱は、市が整備する自主防災資機材等（以下「資機材」という。）の管理及び運用について必要な事項を定めることを目的とする。

### (資機材の整備)

第2条 危機管理課及び消防局は、次の各号の目的により、資機材を収納庫に収納して整備するものとする。

- (1) 危機管理課は、自主防災活動に対する啓発、平常時における自主防災組織及び自治会等の地域団体（以下「自主防災組織等」という。）の訓練又は災害時への利用のため、地域防災計画に基づく地区防災拠点となる市立小中学校に、別表1及び別表1-2の資機材を整備するものとする。
- (2) 消防局は、前号の目的に加え、災害発生時における消防活動の支援等を目的に、消防署所等、消防拠点に別表2、別表3、別表4の資機材を整備するものとする。耐震性貯水槽（飲料水兼用を含む。）の整備時に、消防局は、小型動力ポンプ等（ホース等の付属品を含む。以下「ポンプ等」という。）を必要に応じて整備するものとする。
- (3) 校区内に自主防災組織が結成（豊中市自主防災組織等育成要綱に基づいて結成の届け出のあった組織。）された場合は、別表1及び別表1-2の資機材の種類、数量等を追加することができる。

### (資機材の管理)

第3条 資機材の管理は、資機材を整備したものが行うものとする。ただし、ポンプ等については、消防局が維持管理する。

- 2 資機材収納庫の鍵は、災害時等の緊急使用に備えて危機管理課、消防局（消防局整備分は適宜の場所）並びに市立小中学校及び自主防災組織等の代表者（別に定める。）が保管するものとする。
- 3 前項に基づく資機材収納庫の鍵保管者は、善良なる管理者の注意をもって管理するものとする。

### (資機材の運用)

第4条 平常時における資機材の運用は、自主防災組織等が行う訓練等に使用するものとし、訓練等を実施する自主防災組織等は、事前に危機管理課又は消防局に連絡し、消防局職員の指導を受けるものとする。

- 2 災害時においては、自主防災組織等が自主的な救出活動等に使用するものとする。
- 3 資機材の使用者は、善良なる管理者の注意をもって使用するものとし、資機材の使用に当たり、破損又は紛失等が生じた場合は、直ちに危機管理課又は消防局に報告するものとする。

### (傷害補償)

第5条 資機材を使用する訓練による傷害等については、消防局が傷害補償に係る保険手続を行うものとする。

### (その他)

第6条 この要綱に定めのない事項又はこの要綱に疑義が生じた場合は、危機管理課と消防局がその都度協議し、対処するものとする。

付 則  
この要綱は、平成10年 5月 1日から実施する。

付 則  
この要綱は、平成14年 9月 1日から実施する。

付 則  
この要綱は、平成16年 4月 1日から実施する。

付 則  
この要綱は、平成19年 4月 1日から実施する。

付 則  
この要綱は、平成27年 4月 1日から実施する。

付 則  
この要綱は、平成31年 3月12日から実施する。

付 則  
この要綱は、令和 4年 2月 1日から実施する。

## 別表 1

## 市立小学校 (41校)

資 機 材 名	仕 様	数
1	ハンマー DS10、柄材質：グラスファイバー全長：918mm、 重量：5.7 kg	2
2	小バール バラシバール横型：750mm	4
3	中バール バラシバール横型：1050mm	5
4	大バール バラシバール横型：1200mm	1
5	のこぎり なたのこ 60、長さ：550mm、刃渡り：330mm、 重量 0.5 kg	2
6	スコップ 丸型パイプ柄、寸法：W232×L970mm、頭長 292mm	2
7	ツルハシ NS6PM(DP36)、柄材質：グラスファイバー 全長：915mm、重量：頭 2.35 kg、柄：1.25 kg	2
8	掛矢 カケヤ 105 鉄巻き	3
9	大斧 CA60、柄材質：グラスファイバー、全長：935mm、 重量：3.8 kg	1
10	ボルトクリッパー (小)	2
11	ボルトクリッパー (大)	2
12	チェーンブロック CL-010、荷重：1 t	1
13	油圧ジャッキ マサダ MS-2、荷重：2 t	1
14	ロープ クレモナロックロープ、EA628BXA-20B、 径 9mm×20mm	2
15	ヘルメット 安全規格品、AR-P1	15
16	携帯用拡声器 TM-206、出力：20W、サイレン付	8
17	担架 2つ折れ担架 OS-104、アルミパイプ製、 使用時：L2250mm×W540mm	1
18	携帯用投光器 YB-1620、単一 6ヶ仕様	2
19	防水シート ブルーシート (5400mm×5400mm)	5
20	水バケツ P.V.C フォールディングバケツ、20ℓ、粹：スチー ル、使用時：径 310mm×330mm、重量 0.6 kg	10
21	軍手 綿製	24
22	納庫 スチール製	1
23	発電機	1
24	投光器	1
25	携行缶 ガソリン用 10ℓ	1
26	特設公衆電話機 パナソニック製デザインテレホン VE-F04	1～3
27	携帯三脚 荷重：1 t	1
28	スリング 荷重：1 t	1

別表 1-2

市立中学校（18校）

資 機 材 名		仕 様	数
1	納庫	スチール製	1
2	発電機		1
3	投光器		1
4	携行缶	ガソリン用 10ℓ	1
5	特設公衆電話機	パナソニック製デザインテレホン VE-F04	1～3

## 別表 2

## 消防署 (2 署)

資 機 材 名		仕 様	数
1	携帯用発電機	ホンダ EX900、コードリール 30m×2 投光器 300W×2、三脚 K-2×2	1 式
2	エンジンカッター (兼用タイプ)	ロングセラーエンジンカッター 610MKR	1 式
3	ジャッキ	カバヤ油圧ポータブルジャッキ (5t 用)	10
4	金てこ	80cm、150cm	各 10
5	剣先スコップ		10
6	ツルハシ		10
7	斧		10
8	掛矢		10
9	ハンマー	鉄製 大ハンマー	1
		高質ゴム製 10 ポンド	10
10	ノコギリ (大)		10
11	ナタ		10
12	とび口	1.8m	10
13	RC バール	ステンレス鋼 大	10
14	絶縁ボルトクリッパー	BC450F	10
15	燃料搬送用携行缶	消防法適合品 (20ℓ)	3
16	携帯用拡声器	TRM-119S	5
17	防爆型強力ライト	JL-05104	3
18	防塵マスク	重松製 DR-E30	40
19	防塵メガネ	重松製 SP-17F	40
20	飲料水用水筒	赤尾 G1 水筒	50
21	収納ボックス	引き出し式	6
22	救助用ロープ		1 式
23	ヘッドランプ	ナショナル BF-182	45
24	収納庫	スチール製	1

## 別表 3

## 消防出張所（7所）

資 機 材 名	仕 様	数		
		新千里 桜井谷 小曾根 服 部	原 田 蚩 池 東泉丘	
1	携帯用発電機	ホンダ EX900、コードリール 30m ×2 投光器 300W×2、三脚 K-2×2	1 式	
2	エンジンカッター（兼用タイプ）	ロングセラーエンジンカッター 610MKR	1 式	
3	ジャッキ	カバヤ油圧ポータブルジャッキ（5 t用）	5	10
4	金てこ	80cm、150cm	各 5	各 10
5	剣先スコップ		5	10
6	ツルハシ		5	10
7	斧		5	10
8	掛矢		5	10
9	ハンマー	鉄製 大ハンマー	5	10
		高質ゴム製 10ポンド	5	5
10	ノコギリ	大	5	30
		小		30
11	ナタ		5	5
12	とび口	1.8m	5	10
13	RC バール	ステンレス鋼 大	5	10
14	絶縁ボルトクリッパー	BC450F	5	5
15	燃料搬送用携行缶	消防法適合品（20ℓ）	3	
16	携帯用拡声器	TRM-119S	5	15
17	防爆型強力ライト	JL-05104	3	15
18	防塵マスク	重松製 DR-33-HK 吸収缶付	45	
19	防塵メガネ	重松製 SP-17F	45	
20	飲料水用水筒	赤尾 G1 水筒		
21	収納ボックス	スチール製	45	
22	水バケツ			30
23	ヘルメット	ナショナル BF-182		30

## 別表 4

## 消防分団機械器具置場（23所）

資 機 材 名	仕 様	数	
1	ジャッキ	カバヤ油圧ポータブルジャッキ（5t用）	3
2	金てこ（大・小）	80cm、150cm	各 6
3	剣先スコップ	丸型パイプ柄 全長約 1,000mm	12
4	ツルハシ	柄の長さ 約 1,000mm	3
5	ノコギリ	大 折込ノコ 全長約 1,000mm	10
		小 手曲ノコ 全長約 500mm	10
6	ヘルメット	北川工業 MP型 AP-PI（白）三角ホルダー付	30
7	携帯用拡声器	TRM-119S	3
8	ハンマー	大ハンマー 両口鉄製 4.5 kg	5
9	強力ライト	ナショナル BF-775F-R	20
10	水バケツ	15ℓ ブリキ製	20
11	保管収納庫	約 W2.33×D1.25×H2.08	1
12	収納庫	スチール製	1